

全退教四国ブロック交流集会

コロナを吹っ飛ばせ!「集まれば元気、語り合えば勇気」を実感



講演「幡多地域の学びのネットワーク」で話をする山下正寿さん

コロナ禍が心配される中、それを吹っ飛ばすエネルギーとパワー! 11月17、18日、3年ぶりの四国ブロック交流集会が四万十市で開催されました。高知県外から約30名、総数80名を超える参加者が熱心に学習し、交流することができました。



司会の田中正さん

初日の会場は四万十市文化センターで、受付横には手作りの新聞バッグがサーベイスでたくさん並べられていました。まず山下正寿さんの講演「幡多地域の学びのネットワーク」で核



発言する元幡多高校生ゼミナールの津野さん(左)と橋崎さん(下)



被災と核兵器禁止条約』の部分視聴、地域で活躍する「幡多高校生ゼミナール」OGのみなさんの自分自身の生き方とかかわってきたという報告、「太平洋核被災支援センター」で活躍する事務局の方々からの世界を視野に入れた核兵器廃絶をめざす活動の報告が感動的でした。自分たちで何をしたいか考えて行動する幡多地域の学びのネットワークが、山下正寿さんとともに地域のみなさんの参加、支援によって行



うたごえ分散会の様子

講演後の各県交流では、持ち寄りされたニュースや資料をもとにして各県の取り組みを紹介され、高知高退協は下田中学校跡地への大学誘致問題を報告しました。とくに徳島県から参加された83歳と93歳のお二人は、大きな



上村さん特製のお面で楽しく舞ったよしばてん踊り

全体会を終了して3つの分散会に分かれると、各県の詳しい取り組みが語られたり、「歌声は平和の風に乗って」分散会では、里の秋♪や、学生時代♪などが、マスク越しでもうたごえ



マジックを披露する県退教の藤本さん



徳島高教組の横断幕をバックに笑顔いっぱいの高知高退協の面々

ばてん踊り」で座を盛り上げ、高知県退教は藤本さんの名物マジックショーが披露されました。

